

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470	1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	草丈	10個体2反復	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									開花期における地上からの高さ	
2	茎の太さ	10個体2反復	測定	mm (小数第2位を四捨五入)									開花期における茎の最大部位の長径を測定	
3	つるの有無	10個体2反復	観察	無									有	つるの有無
4	まきつき性	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	まきつき性の程度により分類
5	葉斑の有無と鮮明度	10個体2反復	観察		無 または 極不 鮮明	より 不鮮 明	不鮮 明	やや 不鮮 明	中	やや 鮮明	鮮明	より 鮮明	極鮮 明	展開成葉の葉斑の有無と鮮明さを評価
6	毛茸の程度	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	茎葉の毛茸の程度
7	葉の形状	10個体2反復	観察				単葉	三出 葉	羽状 複葉	掌状 複葉	その 他			単葉、羽状複葉、掌状複葉等の分類基準に従う
8	葉長	10個体2反復	測定	mm (小数第1位を四捨五入)									単葉又は複葉の小葉の長径	
9	葉幅	10個体2反復	測定	mm (小数第1位を四捨五入)									単葉又は複葉の小葉の短径	
10	開花始日	10個体2反復	観察	年月日									開花始の日	
11	花色	10個体2反復	観察		白	紫	青	緑	黄	橙	桃	赤	その 他	開花始の旗弁の主な色による分類

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470	1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	草型	10個体2反復	観察		直立	やや ～直立	やや 直立	中 ～や 直	中	中	中 ～や ほ	やや ほふ く	やほ ～ほ ふ	ほふ く	伸長期における草型
2	さやの長さ	10個体2反復	測定	mm (小数第1位を四捨五入)									1個体3反復		
3	さやの幅	10個体2反復	測定	mm (小数第1位を四捨五入)									1個体3反復		
4	1さや重	10個体2反復	測定	mg (小数第1位を四捨五入)									完熟さや3個の平均 (mg/さや)		
5	1さや粒数	10個体2反復	測定	個/さや (小数第2位を四捨五入)									1さや当たりの種子数 (さや3個の平均値)		
6	1000粒重	100粒、2反復	測定	g (小数第3位を四捨五入)									完熟種子1000粒当たりの重さ、100粒3回以上測定し算出		

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470	2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	再生性	10個体2反復	測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	刈取後の再生状況を評価
2	越冬性	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	越冬後の再生程度又は枯死率により評価

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470		2次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8			9
1	耐病性	10個体2反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	罹病株率又は被害の程度により判定（病害名を付記）	
2	耐虫性	10個体2反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	被害の程度により判定(害虫名を付記)	
3	春の草勢	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	越冬後の再生状況を草量により評価	
4	秋の草勢	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	秋における再生状況を草量で評価	
5	自殖率	10個体2反復	測定		無または極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	袋かけ又は隔離条件下による強制自殖種子の形成度により推定	
6	種子の休眠性	10個体2反復	測定		無または極浅	より浅	浅	やや浅	中	やや深	深	より深	硬実	完熟種子200粒の発芽試験による	
7	永続性	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	刈り取り後の再生性および永年栽培条件での株の草勢により判定	
8	休眠性	10個体2反復	観察		無または極浅	より浅	浅	やや浅	中	やや深	深	より深	極深	夏期または冬期の生育量の多少または再生速度などにより総合的に判定	

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470	3次必須項目								
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	生草収量（1番草）	2区	測定	kg/a（小数第1位を四捨五入）									1区2㎡以上を刈取り秤量
2	乾物率（1番草）	2区	測定	%（小数第2位を四捨五入）									生草300gを70℃48時間以上、恒量になるまで通風乾燥し秤量
3	乾物収量（1番草）	2区	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）									（乾物率×生草収量）により算出
4	生草収量（再生草）	2区	測定	kg/a（小数第1位を四捨五入）									再生草（2番草以後の各番草）について、1番草と同様にして測定
5	乾物率（再生草）	2区	測定	%（小数第2位を四捨五入）									再生草（2番草以後の各番草）について、1番草と同様にして測定
6	乾物収量（再生草）	2区	算出	kg/a（小数第1位を四捨五入）									再生草（2番草以後の各番草）について、1番草と同様にして算出

作物の種類		暖地型マメ科牧草		470		3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	乾物消化率	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										酵素法または近赤外分析法による(乾物中%)	
2	粗たん白質	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										ケルダール法または近赤外分析による(乾物中%)	
3	ADF	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										酸性デタージェント-アセトン洗浄(乾物中%)	
4	NDF	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										中性デタージェント-アセトン洗浄(乾物中%)	
5	ADL	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										酸性デタージェントリグニンとして定量(乾物中%)	
6	単少糖	2区3反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										アルコールで抽出、フェノール硫酸法で定量(乾物中%)	
7	採食性	2区2反復	観察・測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	放牧または給与試験における採食量を評価	
8	嗜好性	2区2反復	観察・測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	放牧または自由選択採食試験により嗜好性を判定する	